

かわさきTMO通信

＜毎度おじゃまします・かわさきTMOタウンマネージャーです＞

2012年12月号 No.44

- クリスマス共同販促情報発信
- 平成24年度第2回総会開催
- フェスティバルなかわさき報告会
- 事務局だより

発行元：川崎商工会議所
 発行責任者：副会頭 深堀和子
 編集責任者：タウンマネージャー 笹原克
 発行日：2012年12月25日
 発行部数：1,000部
 ◆連絡先
 TEL：044-211-4114
 FAX：044-211-4118
 E-mail：sasahara@kawasaki-cci.or.jp
 「まちづくり情報交換誌」を目指しています。タウンマネージャーにお気軽に情報をお寄せください。
 ご意見・ご感想・ご要望大歓迎です！

◇クリスマス共同販促情報発信

暦の歴史を調べているといろいろな面白いことが分かってきます。その一つがクリスマスです。クリスマスはキリストの生誕の日と云われていますが、正確には「キリストの降誕を祝う祭り」といいます。世界には「冬至」を祭る文化が広く見られます。キリストが生まれる以前から冬至を祝っている地域が多くありました。その理由は、数千年前から人類は、地球の陽の最も短い日(夜が最も長い日)を知っており、その次の日から、陽が長くなること、つまり生命が蘇る日と考えました。その日を、みんなでお祝いをした記録が数多く残っています。今年の冬至は十二月二十一日です。また、新しい命が蘇る日になるのです。そのような日を天体の動きに合わせて感じながら生活することも大事なのではないのでしょうか。

この時期のニューヨークは、大変盛り上がっています。街中がクリスマス一色に塗りつぶされています。むしろ宗教的な意味から大切な行事ではありませんが、ニューヨークのお店がセールを始める活気は、寒い街から湯気が出ているような感じですが、街が生き

ていると実感させられます。ニューヨークのお店は年間の売り上げの三割から四割は、この一カ月のクリスマスセールで稼ぐといわれています。米国の消費動向もこのニューヨークのクリスマスセールに大きく影響を受け、景気動向を知ることができます。街がきれいに着飾り、音楽を流し、プレゼントをさがす人たちの顔がうきうきしています。

川崎駅周辺地区でも、かつてはクリスマスそして年末にかけて市役所通りのイルミネーションが評判でした。通りのイチヨウの木とケヤキの木が光り輝いて幻想的な街になりました。しかし、費用が大きく市役所通りのイルミネーションはなくなりました。今でも懐かしく思っている人は多いようです。もう一度、川崎駅周辺地区をニューヨークの街のように、クリスマス、年始を祝う元気をつくれないうかが。川崎らしいクリスマスそして年の瀬と新年を迎える「街」として、皆さんに受け入れられる「仕掛け」を作れないでしょうか。街はいつも何かを見せてくれます。そして、何かを発見させてくれます。そのような街に魅力を感じ人は、街に集まってきます。

街の魅力を作り出していくのが、TMOの役割であり、それを実現していくのが商業の力だと言えます。今日は十二月二十一日です。明日からはまた陽が一日一日長くなります。地球の新年がはじまります。

今年クリスマスは川崎へ行こう!

お気に入りのイルミネーションは

10周年を祝うパティシエの心身

新しい何かを見つけてください

光と3Dサウンド ラゾーナ川崎プラザ

川崎ルフロンのサンタがやってくる

ギフト選びに迷ったとき

サンタさんと一緒に

光と3Dサウンド ラゾーナ川崎プラザ

川崎ルフロンのサンタがやってくる

ギフト選びに迷ったとき

サンタさんと一緒に

(タウンマネージャー 笹原克)

◇平成二十四年度第二回総会報告

かわさきタウンマネージメント機関（TMO）の平成二十四年度第二回総会が秋のイベント終了後の十一月二十六日（月）に川崎商工会議所二階第三会議室において開催されました。

今回の総会は、平成二十四年度のTMO活動の中間報告とこれからの事業運営の方向性を検討するための意見交換が中心となるものです。

まず、猪熊会長・深堀副会頭より開会の挨拶があり、その後議事が開始され事務局よりTMO活動の中間報告が資料に基づいて総会・役員会・部会活動・連連つなごうかわさき実行委員会・イベント共同ポスター等の作成・国際化セミナーなどの事業の開催状況について報告された。

続いて、各部長より部会活動の現状報告と今後の方向についての意見が述べられた。商店街協定部会では、各商店街の会員への協定の周知活動及び認定店舗の推薦を進めています。地域共同販促部会では、中心市街地内の商店街・大型店のクリスマスセールの情報発信事業を進めています。提言部会では提言のフレームワークを検討するとともに、昨年

度要望した「川崎駅南口改札口」・

「大型バスの駐車場」の設置要望を商工会議所・観光協会と共同提出に向けて協議を進めています。回遊性向上部会では、オープンカフェ事業として商工会議所前の歩行者専用道路上の活用に向けて関係部局との調整を図っています。イベント連携部会では、九月二十九日（土）の午後に、ラゾーナ川崎プラザルーファ広場を借り受けて、フェスティバルなかわさきの告知イベントを開催したりJR川崎駅と連携し駅貼り広告を拡充するなどの事業を推進したとの報告が行われました。



（事務局 神谷修）

◇フェスティバルなかわさき報告会

実行委員長、幹事、コンサルタントをはじめ、七イベント団体とオプザーバーの川崎市役所、川崎区役所から十七名の参加を得て、十二月十八日（火）、サンピアンかわさきの特別会議室で開催されました。

今年の共同PRの目玉は、何といってもラゾーナ川崎プラザでの告知イベントとJR川崎駅ほか鶴見駅、尻手駅等八駅に無料で掲出してもらった駅貼りポスターです。

猪熊実行委員長からの「少ない予算の中で十分な共同PR活動ができた」という挨拶を皮切りに、「自分たちがPRしているということを実感できた」「実行委員会で話し合うだけでなく現場でいっしょに動いたことが大きな成果」「皆がいっしょに汗をかくて結束が強くなったと思う」・・・今年の共同PRを評価する発言が続きました。

実行委員会の出席率を上げること、告知イベントを定着すること、そして告知イベントでは各団体がステージ上で必ず何らかの発表を行うことなどが次年度の課題として挙げられています。

◇事務局だより

事務局を担当することになってからあつという間の九か月でしたが、いろいろなことを経験させていただきました。活発に意見が交わされる毎月の役員会、店舗に配付するところまできた「商店街協定書」、年明け三月に実験的実施のオープンカフェ・・・。そしてフェスティバルなかわさき共同PR事業の初めての試みとなった告知イベント（会場＝ラゾーナ川崎プラザ・ルーファ広場）では、告知にとどまらないまきにお祭りの臨場感をそのままにステージで披露していただき、それを舞台袖から観られる幸せを味わわせていただきました。

◆ハロウィンと阿波おどりのパフォーマンス



平成二十五年もまたどうぞよろしくお願い申し上げます。

（事務局 六反友佳里）